

令和7年度愛知県母子寡婦福祉連合会指導者研修会「白ゆり学級」



令和7年11月2日、ウィルあいち大会議室にて、指導者研修会「白ゆり学級」を開催いたしました。今回は、映画「取り残された人々：日本におけるシングルマザーの苦境」を上映し、現代日本における「見えにくい貧困」や、シングルマザーが直面する現実について、参加者の皆さまと共に考える時間をもちました。

上映後のトークセッションには、ライオン・マカヴォイ監督、末盛慶教授、山本恵子氏、そして当会理事長の山本広枝が登壇。

山本恵子氏の温かな進行のもと、映画制作の背景、専門的な視点、取材現場の声、そして支援の最前線での実情など、多角的なお話が交わされました。

研修テーマである「自立への道」「次世代へつなぐ支援」に加え、児童扶養手当や共同親権、養育費の課題など、現場からの切実な声にも触れる、非常に意義深い時間となりました。

今回の学びを一過性のものにならず、参加者一人ひとりの行動につなげ、支え合いの輪をさらに広げていきたいと考えております。

会場は終始、あたたかな連帯感に包まれ、「学び合い、支え合い、励まし合う」白ゆり学級らしいひとときとなりました。

ご参加いただいた皆さま、そしてご登壇くださった皆さまに、心より感謝申し上げます。「すべての子どもに安心と希望を」その願いを胸に、これからも歩みを進めてまいります。



フードドライブ

名古屋樟ライオンズクラブ様

(ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区 7R1Z 5 クラブ合同アクティビティ)

「名古屋樟ライオンズクラブ様プレゼンツ ひとり親家庭フードパントリー in オアシス 21」をはじめ、ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区 7R1Z・5 クラブ合同アクティビティ『明るい笑顔と元気を届けるプロジェクト』子ども食堂とフードパントリー、継続的なフードドライブのご支援を通じ、支援を必要とするひとり親家庭に明るい笑顔と元気を届けてくださいました。心より感謝申し上げます。

名古屋グランパス様&パローホールディングス様

10月21日、愛知母子福祉会館にてフードドライブ食品贈呈式を開催しました。名古屋グランパス様とパローホールディングス様、そして篤志家の皆さまからのご寄附により、グランパスグッズ入り「スマイルBOX」100箱を、ひとり親家庭へお届けしました。

さらにパローホールディングス様からは、親子15組30名分のサッカー観戦チケットをご寄附いただきました。心より感謝申し上げます。

ウルフドッグス名古屋様

～「もったいない」を「ありがとう」に変える

ウルフドッグス名古屋様のフードドライブ活動・SDGsの取り組みに、心より感謝申し上げます。

物価高騰の追い打ちで、さらに厳しい状況に置かれている愛知県下のひとり親家庭に、107.6キログラムもの大量の食料品とともに、明るい笑顔と元気を届けていただくことが叶いました。

「食」は、命をつなぎ、心をあたためる力。

皆さまの温かいご厚意は、ひとり親家庭の親子の自己肯定感と、未来への希望につながっています。

さらにウルフドッグス名古屋様からは、たくさんのご招待をいただき、会場には子どもたちの笑顔と歓声があふれました。

迫力あるプレーに目を輝かせ、親子で心をひとつにして応援する時間は、かけがえのない思い出になりました。温かい想いでこの機会を届けてくださったウルフドッグス名古屋様に、心より感謝申し上げます。



Thank You!



プレゼント



株式会社全農林様プレゼンツ「映画鑑賞券（ムビチケカード）」プレゼント



株式会社全農林様より、名古屋市を通して映画鑑賞券（ムビチケカード）150組300名分をご寄附いただきました。

8月5日（火）には、株式会社全農林 代表取締役 渡辺幸雄 様をはじめ関係者の皆様とともに、広沢一郎 名古屋市長を表敬訪問し、目録を頂戴しました。

一昨年、昨年に引き続き、今回で3回目となるムビチケのご寄付は、体験の機会が限られがちなひとり親家庭の親子に、映画という特別な時間と、心弾む笑顔を届けてくださいました。温かなご支援に、心より感謝申し上げます。